

1. 件名：福島第一原子力発電所における1／2号排気筒ドレンサンプピット水位低下事象に係る面談
2. 日時：令和2年6月2日（火）13：15～13：30
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
澁谷企画調査官、宇野課長補佐、高松専門職
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 担当2名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
 - 東京電力ホールディングス株式会社より、1／2号排気筒ドレンサンプピット水位低下事象の再発防止対策の進捗について、資料に基づき以下の説明があった。
 - ドレンサンプピット周辺の最新のサーベイデータは、監視評価検討会で提示した2019年12月9日のものであること。
 - 1／2号機排気筒上部に蓋を設置後の、ドレンサンプピット水位変化と降雨量のデータにより、1／2号機排気筒上部に蓋を設置した後も、降雨時にはドレンサンプピットに流れ込みがあること。
 - ドレンサンプピットに流れ込みがあるものの、ドレンサンプピットからの漏えいは防止できていること。
 - 原子力規制庁は、上記説明を確認し、以下の対応を求めた。
 - 引き続きドレンサンプピットの水位を監視するとともに、ドレンサンプピットへの流れ込みの原因や恒久的な対策について報告を行うこと。
6. その他
資料：（1）1／2号機排気筒廻りサーベイデータ
（2）1／2号機排気筒ドレンサンプピット水位データ